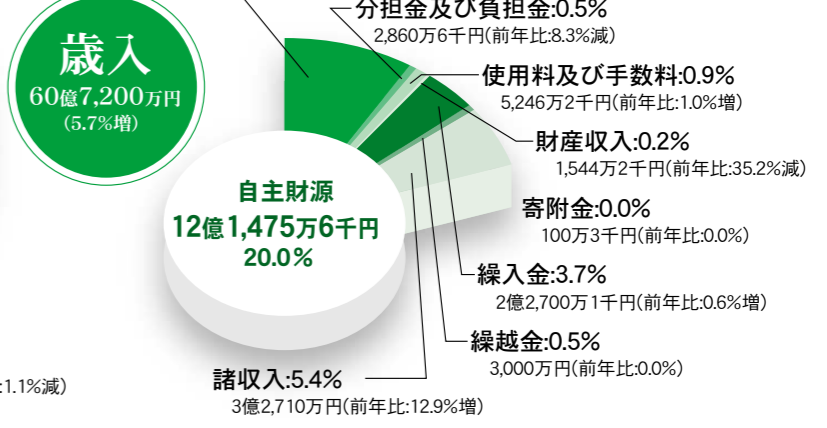
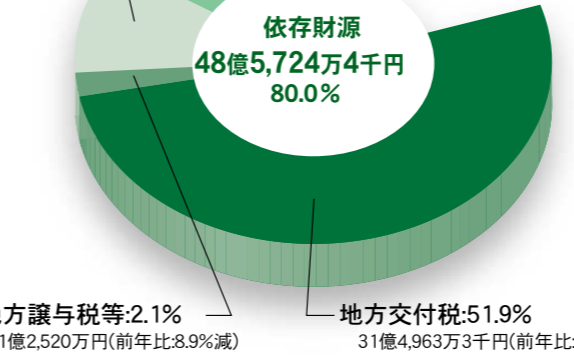
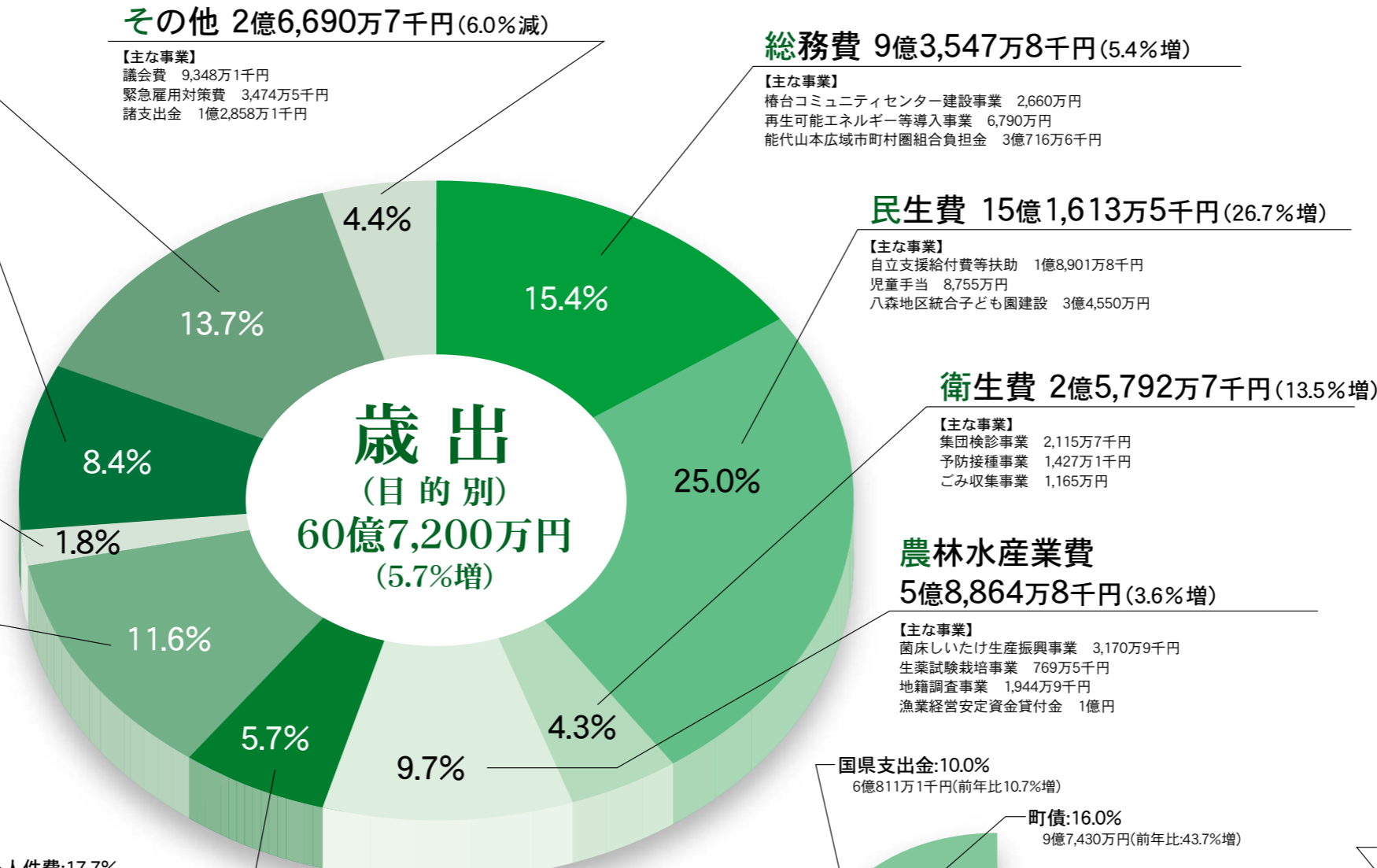


八峰町予算概要をお知らせします

一般会計予算は60億7,200万円

今年度の一般会計予算は総額60億7,200万円で、当初予算としては3年連続で増額となりました。
今年度の予算編成にあたっては、地方財政を取り巻く厳しい状況を勘案し、自主財源の確保や有利な地方債の選択など健全財政の維持を図りながら、安全・安心な生活環境の整備、地域経済を支える地場産業の振興と町民生活向上の諸課題に留意しました。

歳出 (目的別) 60億7,200万円 (5.7%増)

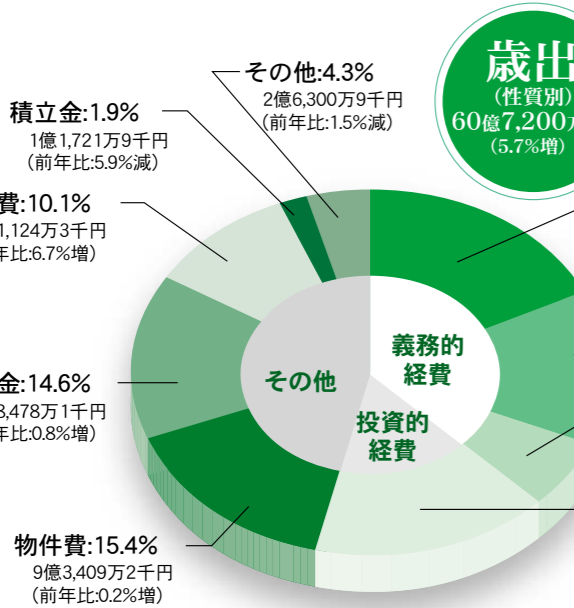


公債費 8億3,396万5千円(4.7%減)
公債費とは町債などの返済金のことです。

教育費 5億8,255万5千円(15.2%増)
【主な事業】
学校ICT環境整備工事 4,000万円
就学援助費 542万9千円
スクールバス委託料 3,956万5千円
水沢小屋内運動場鉄骨等塗装工事 584万円

消防費 1億1,193万4千円(52.4%減)
【主な事業】
避難所非常用発電装置設置工事 3,931万2千円
津波ハザードマップ作成 85万6千円

土木費 7億4,474万4千円(2.3%減)
【主な事業】
道路新設改良費 1億9,080万4千円
住宅リフォーム緊急支援事業 1,000万円



商工費 3億4,827万7千円(13.5%増)
【主な事業】
秋田デザインエーションキャンペーン事業 342万5千円
八峰白神ブランド開発事業 279万9千円
中小企業融資預託金 1億円

人件費 10億7,359万3千円(前年比:1.5%減)

公債費 8億3,396万5千円(前年比:4.7%減)

扶助費 3億7,237万2千円(前年比:1.7%増)

普通建設事業費 9億8,172万6千円(前年比:54.2%増)

会計別	平成25年度	平成24年度	前年比
国民健康保険事業	1,165,418	1,170,591	▲0.4
介護保険事業	1,045,840	996,009	5.0
後期高齢者医療	83,209	86,854	▲4.2
沢目財産区	4,057	6,411	▲36.7
簡易水道事業	643,753	633,535	1.6
公共下水道事業	360,872	385,700	▲6.4
農業集落排水事業	66,814	73,153	▲8.7
漁業集落排水事業	66,290	61,290	8.2
合併処理浄化槽事業	3,156	17,787	▲82.3
町営診療所	92,474	73,630	25.6
合計	3,531,883	3,504,960	0.8

平成25年度 特別会計予算
町には一般会計とは別に、10の特別会計があります。
平成25年度の予算総額は35億3,188万3千円で前年度の当初予算と比較する0.8%の増となっています。

(注2) 依存財源とは国や県から交付を受けたり、町債として町が借り入れるお金です。

(注1) 自主財源とは町が自主的に収入しうる財源をいい、地方税、分担金及び負担金、使用料及び手数料、財産収入、寄付金、繰入金、繰越金、諸収入がこれに該当します。

歳入
自主財源(注1)の柱である町税は5億3,314万2千円で1.1%前年度より減となっているほか、分担金及び負担金が8.3%、財産収入が3.5%減となっています。
自主財源全体では12億1,475万6千円で前年度より1.9%増加していますが、収入全体うち自主財源は20%にとどまっています。
一方、地方交付税や国・県支出金などの依存財源(注2)の割合は80%となっています。収入全体の8割が国や県に頼る厳しい財政状況となっています。

歳出
目的別では民生費が15億1,613万5千円でトップ。ついで、総務費、土木費と続いています。また、性質別では人件費、公債費、扶助費の義務的経費が22億7,993万円で歳出全体の37.5%を占めています。

予算概要